



お待たせいたしました！

～季節の花便り～

“紅葉する草”コキア いよいよ紅葉始まる!!

リュウキュウハギも5分咲きです！



平成 19 年 10 月 7 日
フォトパートナー小貫氏撮影

謹啓 紅葉の節 皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、北国から続々と紅葉の便りが届く昨今、此处茨城県から未だかつてない日本の秋の景観をご案内申し上げます。それは、樹木ではない草花が創り出す秋色の景観。

秋空の下 30,000 m²の広大な丘に展開する真っ赤な「コキア」と、赤・白・ピンクの「秋桜」の饗宴です。

5万株ものコキアは、今年6月下旬に高さ 20～30cm 程度の苗が一株一株手植えされ、酷暑の影響により、小ぶりではあるものの、モッコとした容姿も可愛らしく、現在 30～60cm まで育ちました。

ようやく朝晩の気温差を感じるようになったこの時期、少しずつ丘を赤く染め上げ始めています。

なお、本格的な秋の到来とともに、現在西口エリアでは約 120 株の「リュウキュウハギ」が5分咲きとなり、秋の風情を楽しむことができますので併せてご案内いたします。

つきましては、皆様にはご多忙中のこととは存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしく願い申し上げます。 謹言

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 6 0 5 - 4
ひたち公園管理センター企画課 穂積・田中・森下
電話 (029) 265-9005 FAX (029) 265-9339
お客様問い合わせ電話番号 (029) 265-9001
ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/kaihin>

紅葉の見頃は10月下旬頃！

コキア

アカザ科ホウキギ属一年草

原産地：南ヨーロッパなどといわれ中国から渡来

【コキア豆知識】

コキアは、和名をほうき草といい、その名のとおり茎を乾燥させてほうきを作ることに由来します。種子は秋田の特産品“とんぶり”の材料となり、和え物や酢の物などに使われます。形や色、歯ざわりがキャビアに似ていることから、“畑のキャビア”、“日本のキャビア”とも呼ばれています。

【ひたち海浜公園のコキア】

本公園では、秋の新たな景観創出を目指し、「松林が中心の園内にあって、季節の移ろいを草木の色づきに感じていただこう」と、紅葉する草であるコキアに注目。平成17年度、みはらしの丘の東側斜面5,000㎡に4,500株を試験的に導入しました。

過去2年間の試験植栽を経て、本公園の環境がコキアの生育に適していることを確認し、今年は面積を20,000㎡に拡大して、50,000株を植栽しています。

【現在の状況】

今夏の酷暑の影響で成長と紅葉が遅れておりましたが、現在高さ30~60cmに成長し、みはらしの丘がコキアの織りなす緑から赤へのグラデーションになっています。また、丘の麓では、見頃を迎えた200万本のコスモスが、みはらしの丘をコキアとともに秋色に彩っています。

なお、コキアの紅葉の見頃は10月下旬頃です。



モッコモコッと！チャボッと！？ その容姿の表現に事欠かない。草が紅葉する不思議さだけでなく、姿も特徴的なコキア。

撮影：平成19年10月7日



秋桜と書いてコスモスと読ませるほど、日本で親しまれる花。みはらし丘の麓では、200万本のコスモスが5万株のコキアとともに丘を彩ります。

撮影：平成19年10月6日



個性的な表情を持つ一つ一つにも注目。

現在開催中のイベント

コキア de GO FESTA 平成19年10月28日(日)まで！

コキアについて、その認知度の向上やイメージの定着を図るとともに、秋の行楽シーズンにおける利用促進を図ることを目的として、期間中、コキアやコスモスに関する情報を積極的に発信するほか、花や緑、音楽、スポーツ、文化芸術等をテーマとして、体験を通じてそれらの魅力を感じていただくことをねらいとして、各種イベントを開催しています。

また、みはらしの丘のふもとには休憩スペースや臨時売店も充実。丘を眺めながらゆったり寛いで楽しんでいただくことができます。

見頃は10月中旬頃

リュウキュウハギ

マメ科ハギ属落葉低木

原産地：日本、中国、朝鮮など

【ハギ豆知識】

昔から日本の山野に自生し、「万葉集」に最も多く登場している花です。万葉の時代には、男女ともに萩の花を頭に飾る習慣がありました。“秋の七草”のひとつにも数えられています。

名前に“リュウキュウ”と付きますが、琉球列島の固有種ではなく、中国や東南アジアが原産です。

【リュウキュウハギ導入の理由】

リュウキュウハギは普通のハギ（ミヤギノハギ・ヤマハギ）よりも花付きが良く花期が長いため、平成15年より本公園に導入されました。蝶の羽のような赤紫色の小さな花が枝にびっしりと咲く姿がとても美しく、秋の風情を感じさせてくれます。



リュウキュウハギは、一般的によく植えられているハギより花が大きく、見応えがあります。

（平成19年10月4日撮影）

【ひたち海浜公園のリュウキュウハギ】

本公園では、西口エリアに計約120株のリュウキュウハギを楽しむことができます。

（写真1・2は平成19年10月7日撮影）

1. たまごの森前の丘（約100株）

リュウキュウハギの咲く小高い丘（約3,000㎡）を望みながらのサイクリングでは、歩くのとはまた違う景色や風を味わうことができます。

2. 記念の森レストハウス～みはらしの丘の園路沿い（約20株）

記念の森レストハウス横園路では、「第7回コンテナガーデンコンテスト」の作品が10月14日（日）まで展示されており、リュウキュウハギとともに、秋の花々の魅力を再発見することができます。



平成19年10月7日撮影

第7回コンテナガーデンコンテスト 作品展示

コンテスト出展作品の展示を通じて、来園された方々に身近なガーデニングへの関心を深めていただき、都市緑化の推進を図ることを目的として実施しています。

今回は過去最高の93作品ものご応募をいただき、10月5日（金）厳正なる審査の結果、20点の受賞作品が選出されました。

受賞作品をはじめ力作揃いの作品の数々を、リュウキュウハギとともに是非ご覧下さい。

